

令和3年度 県立学校プロジェクト学習推進事業
実施報告書【課題実践校用】

学校番号	33
学校名	富山県立志貴野高等学校

学校の現状と課題	本校では、小・中学校において不登校経験を持つ生徒、全日制高校を中途退学した生徒、外国籍の生徒、発達障害を抱えた生徒等、多様な生徒が学んでおり、社会に適應していく力をいかに育成するかが大きな課題となっている。	
テーマ(特色)	社会的適應力を身に付け、社会的自立を促す教育の推進	
設定した「テーマ」の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・職業人を招いてのキャリア教育講座や地域の伝統産業の学習・体験によって、社会で働くことや地域の産業について理解を深めることができ、キャリア意識の形成の一助となった。 ・地域活動への参加については、コロナ禍のため難しい面もあったが、何ができるか工夫しながら実施することで、地域の中の自己、他者とのかかわりなどについて考える契機となり、社会性の涵養という目標への端緒とすることができた。 ・発達段階に応じた専門家を招いての講演会やソーシャルスキルトレーニングは、心身の健康や高校生活を円滑に送るためのコミュニケーション力の向上に有効であった。また、教材・教具の充実により、特別な支援を要する生徒に対する社会的自立に向けた指導を的確に進めることができた。 	
実施内容 (具体的に記入する)	<p>1.【職業の選択と自己実現講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活文化科1年次が5人の社会人から職業にまつわる講話を聴き各自の感想をまとめた。また、2年次以降のカリキュラム選択の参考にした。 <p>2.【地域貢献事業】</p> <p>事前に計画していたイベント2件は中止になったが、子ども食堂の訪問を計画し生活文化科の2、3年次にも声をかけて12月に缶バッジ製作プレゼント活動を実施できた。</p> <p>3.【異業種の専門学校見学・体験学習】</p> <p>5月12日に夜間制1年次～4年次(17名)による校外学習(進路研修)を実施。学校発着でバス(コロナ感染予防のため大型バスを利用)を利用して、富山県理容美容専門学校と富山調理製菓専門学校を訪問してきた。両校では、施設の見学と学校についての説明を受けた。また、富山県理容美容専門学校では実際に頭髮モデルを使用してのカットの体験も行った。</p> <p>4.【心身の健康を考える講座】</p> <p>(1)「よりよいコミュニケーションのあり方」9月22日(水)夜間制生徒対象</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションに関するエクササイズを通して、自分を尊重するコミュニケーションのあり方について学んだ。 ・「エゴグラム」を通して、日頃なかなか気づくことのできない自分の長所や持ち味に気づき、自己理解を深めることができた。 ・新型コロナウイルス感染予防のため、前半30分は体育館で実施、後半1時間は各クラスに分かれ、リモートにより実施した。 <p>(2)「悩みや不安とのつきあい方」2月21日(月)昼間制 1、2年次生徒対象</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨床心理士山下委希子先生を講師にお迎えし、1青年期の心理の特徴、2対人関係の作り方、3自分自身のストレスとの付き合い方(ストレスケア)、4相談のすすめ(相談先リストの提示)の内容で生徒向けの講演会を実施した。新型コロナウイルス感染拡大の状況に鑑み、オンラインで実施となった。 	
取組による成果 (プロジェクト学習推進の観点から)	<p>1.【職業の選択と自己実現講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高岡オタヤ子ども食堂代表の講話の後に学科の上級生にも声をかけ、12月に7名の生徒が子ども食堂にボランティアに出かけた。今年度はもう一度ボランティアを計画中である。(2月は子ども食堂開催中止)講座を通して生徒の目が自然と地域の活動に向け、高校生活初めてのボランティア活動に手ごたえを感じたようである。 <p>2.【地域貢献事業】</p> <p>活動の実施後に生徒から今後も継続的に子ども活動ボランティアを実施して行きたいとの声が上がった。3月以降に計画中である。</p> <p>3.【異業種の専門学校見学・体験学習】</p> <p>県内の専門学校を2つ訪れ、体験も交えて見学させていただいた。漠然と理美容系に興味を持っていた生徒にとって、カットの体験学習は進路希望を明確にするきっかけとなった。生徒は関連業種へアルバイト先を変更して、技能を身につけるための活動に取り組んでいる。進路選択の一環としての研修であったが十分な成果を残すことができた。</p> <p>4.【心身の健康を考える講座】</p> <p>(1)「よりよいコミュニケーションのあり方」9月22日(水)夜間制生徒対象</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒たちは、表情やニュアンスなど、言葉以外で思いを伝えるコミュニケーションのあり方について学ぶことができた。 ・質問したり、想像したり、活動を共にしながら、相手の気持ちを少しずつ探り、理解することの大切さを学ぶことができた。 ・性格診断テスト「エゴグラム」を通して、生徒が自分自身の持ち味を客観的に知ることができ、自己理解につながった。 <p>(2)「悩みや不安とのつきあい方」2月21日(月)昼間制 1、2年次生徒対象</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒たちは、臨床心理士による講演を聴くことで、青年期の心理の特徴について理解し、自己理解を深めていた。 ・本校には人との関係づくりに苦手意識をもつ生徒がとて多いが、講演の中で人との適切な距離の取り方について学び、日頃の対人関係に生かしたいと意欲をもった生徒が多かった。 ・ストレスや悩みがたまった時の対処法について学び、日頃の生活に生かそうとする意欲をもつ生徒が多くみられた。 	
対象者(学年・人数など)	<p>1. 生活文化科 1年次14名</p> <p>2. 生活文化科 1年次(4名)2年次(2名)3年次(1名) 合計7名</p> <p>3. 夜間制 1年次5名、2年次5名、3年次5名、4年次2名 合計17名</p> <p>4.(1)夜間制 1年次4名、2年次6名、3年次4名、4年次2名 合計16名</p> <p>(2)昼間制 1・2年次 133名</p>	
実施実績	4月	
	5月	【異業種の専門学校見学・体験学習】
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	【心身の健康を考える講座(夜間制)】①
	10月	
	11月	【職業の選択と自己実現講座】①②
	12月	【職業の選択と自己実現講座】③④
	1月	【地域貢献活動】 【職業の選択と自己実現講座】⑤
2月	【心身の健康を考える講座(昼間制)】②	
3月		